愛護センター譲渡猫を飼育するときに、

最初に何が必要ですか

□　猫用段付きケージ

環境に慣らすために必要です。はじめは狭い場所の方が落ち着きます。上下に扉が付いているタイプが世話がしやすく便利です。脱走防止・いざというときの避難用としても使えます。

□　ハンモック

必ず必要ということはありませんが、猫はハンモックが好きな動物です。

猫のお部屋完成！

□　エサ皿・水皿

センターでは、
衛生管理しやすい食器を使用しています。転倒防止に鳥用容器を水皿として使っている場合もあります。

□　トイレ

ケージの中に入るサイズのトイレと、固まるタイプのトイレ砂を使用しています。飼い始めたときは、同じようなトイレ砂を用意した方がスムーズに慣れてくれます。（特にストレスに弱い性格の猫の場合）

□　ケージ用の布

環境に慣れるまでは、ケージを布で覆ってあげると落ち着きます。

□　ベッド

環境に慣れるまではケージ内を汚す猫もいるので、使い捨てができる段ボール箱が便利です。怖がりな性格の猫は、ドーム型のかくれられるタイプがおすすめです。寒い時期の保温にも役立ちます。

□　爪とぎ

猫は爪とぎでストレスを発散する動物です。スペースがあるのならばケージ内に入れてあげましょう。

おすすめのグッズを紹介するね！

□　エサ

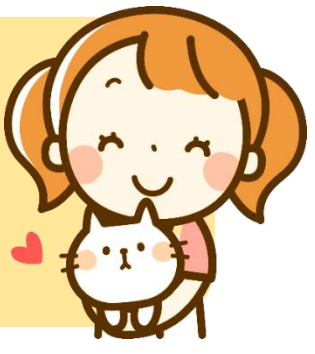
猫の年齢や体調を考慮した“総合栄養食”を与えてください。

□　キャリーケース

飼い主さんが好きなタイプの物で良いのですが、上と横が開くタイプが便利でオススメです。

□　洗濯ネット

愛護センターから連れて帰るとき、病院を受診するときなどに使用します。急な飛び出しを防止すると共に、怖がりな猫はネットで包むと落ち着いてキャリーに移動ができます。小さすぎると身動きができなくなるので、最低でも60×60cm以上のサイズを用意してください。

□　飼い主さんの心構え！

見た目の愛らしさだけではなく、しつけ・飼育費用・病気になった場合の対応などを考えていく必要があります。生き物を飼う責任を自覚しましょう。